JAC創立１００周年記念国内登山(中央分水嶺踏査)の山行報告書

(1)～(8)は必ず記入してください。(9)～(11)は、気づいた事項があれば記入してください。

(1) 担当支部：	越後支部	(2)記載者氏名：	小林　重一	会員番号：	13506	事務局整理記入欄			越後－15
分水嶺区分	Ｅ405柄沢山～Ｅ410清水峠			(3)山行日：	2005年	4月	28日	(4)天候	晴れ

(5) 参加者氏名および会員番号

小林　重一	13506		
		計	1名

サポート要員氏名および会員番号

		計	名

(6) 山行記録・位置確認 (出発点・ピーク・峠・到達点など、主要ポイントに関して)・所要時間・道の状況

ｺｰｽ概略：	柄沢山～檜倉山～大烏帽子山～清水山～独標峰～清水
ｱﾌﾟﾛｰﾁ：	

地点ｺｰﾄﾞ	地点名	2.5万分の1 地形図名	経度E			緯度N			高度 m	到着 時刻	所要 時間	道の 状況	(8)～(11)の特記 事項等との関係
			度	分	秒	度	分	秒					
歩行開始点	柄沢山	巻機山							1,906				
分水嶺到達点E405	柄沢山	巻機山	138	58	0	36	56	8	1,906			B-4	
E406	檜倉山	茂倉山	138	58	29	36	54	49	1,750		2:00	B-4	
E407	大烏帽子山	茂倉山	138	58	48	36	53	52	1,827		2:00	B-4	(10)
E408	清水山	茂倉山	138	58	17	36	53	13	1,933		3:00	B-4	
E409	独標峰	茂倉山	138	56	30	36	53	36	1,585		1:00	A-1	
分水嶺離別点E410	清水峠	茂倉山	138	56	50	36	53	40	1,452		0:30	A-1	(8)
歩行終了点	清水集落												

総歩行時間 (休憩時間を除く)：	8時間30分
総所要時間	10時間00分

(7) 三角点の位置と保存状況

上記(6)の地点ｺｰﾄﾞを記入してください	点名	等級	方位	保存状況	特記事項
Ｅ407	大烏帽子山	?	南		二箇所に三角点あり、風化のため判読不可。

(8) 人工施設の現況および地形図との相違点

JRの白崩避難小屋あり整備されている。

(9) 水および植生に関連した特記事項

(10) その他の特記事項

大烏帽子山の三角点について (二箇所あり)
①山頂に衛星測定板と共に一つある。
②6～7m離れた尾根伝いの巻機山側にある。

(11) 写真の添付：(有りの場合には、写真説明を記入してください)

写真説明：
柄沢山(E405)から大烏帽子山(E407)方向を望む

山行報告書（続き）
表面（1ページ目）に書ききれなかった事項を記入してください。

柄沢山(E405)から大烏帽子山(E407)方向を望む